川崎市市民ミュージアム 企画展示室2

カリブ海に浮かぶ「アートの国」へようこそ！

フィルトン・ラトルチュール《狼の子を連れて散歩するライオンのカップル》

Haitian Art

ハイチアート展

2017年9月2日〔土〕—11月26日〔日〕

開館時間＝9:30−17:00（入館は16:30まで）
休館日＝毎週月曜日（ただし9月18日、10月9日は開館）、9月19日（火）、10月10日（火）、11月24日（金）
観覧料＝一般300円（240円） 65歳以上・大学生・高校生200円（160円） 中学生以下無料
※（　）内は20名以上の団体料金 / ※障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料
※9月18日（月・祝）敬老の日は65歳以上無料
主催＝川崎市市民ミュージアム / 後援＝駐日ハイチ共和国大使館 / 協力＝佐藤文則
川崎市市民ミュージアム 〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力1-2（等々力緑地内）
TEL.044-754-4500 FAX.044-754-4533 http://www.kawasaki-museum.jp/

ハイチってどんな国？

南北のアメリカ大陸の中間に位置するカリブ海。
その第二の島イスパニョーラ島の1/3を占める国です。
四国と九州の中間くらいの面積に、約1070万人が住んでいます。
「ハイチ」という国名は、先住民族が
「山の多い土地」と呼んでいたことに由来しています。
かつてアンドレ・マルローが「最高の絵描き民族」と評した、
知られざる「アートの国」です。

カリブ海の美しい島国で生まれた、人間愛と自然への親しみに満ちたハイチアートの数々を紹介！

Haitian Art

ハイチアート展

フォーレスト・アヴリール《幻想の森》

J.N.E.キャデ《ゴナイーヴの農場風景》

カリクトス・アンリ《花を持つ少女たち》

ギー・ジョセフ《ラブトゥリー》

カリブ海に浮かぶ美しい島国・ハイチ共和国。1492年にコロンブスが到達して以来、様々な国の支配下におかれたハイチは、1804年にフランスから独立して世界初の黒人による共和国として誕生しました。
フランス植民地時代には、人々の間に芸術に親しむ環境が醸成されて、やがて国民全体に広がっていきました。フランス人仕込みで絵の描き方を学んだ人々は、ハイチの美しい自然や素朴な民衆の生活をモチーフに、ハイチの文化を象徴する「ハイチ絵画」を誕生させました。南国的な華やかな色彩で、擬人化された動物たちや幻想的な風景、ブードゥー教信仰を背景とした精霊の姿などを描くハイチの芸術は、シュルレアリスムの指導者アンドレ・ブルトン（1896-1966）にも注目され、世界的に高い評価を受けています。明るく、楽しく、そして優しい人間愛と自然への親しみに満ちたハイチアートの数々をお楽しみください。

ポール・ジン・ピエール《ボートピープル》

［関連イベント］

（1）対話型鑑賞ツアー「ハイチアートでゆる～っとオシャベリ鑑賞会」
アートの国・ハイチからやってきた作品をじっくり見て、感じたことをお話ししましょう。作品や他の参加者の視点から、何かを発見する楽しさを体験してみてください。
日時＝10月21日（土）14:00～15:00 / 会場＝企画展示室2 / 対象＝どなたでも / 定員＝15名

（2）親子向け対話型鑑賞ツアー「親と子べつべつ!? オシャベリ鑑賞会」
ハイチアートを見ながら自由におしゃべりしませんか？まずは親と子で別グループに分かれて鑑賞。それから親子で一緒に話をしてみましょう。きっと話したいことがいっぱいです！
日時＝11月11日（土）11:00～11:45 / 会場＝企画展示室2 / 対象＝お子さま（5歳～小学6年生）と保護者
※プログラム中は親子別のグループに分かれます。/ 定員＝11組

（1）（2）とも参加無料 ※ただし当日の観覧券が必要です。
事前申込制（先着順）◉電話 044-754-4500 / 協力＝アートコミュニケータ東京

（3）ミニホール上映「牛山純一ドキュメンタリー ハイチ・カリブ海シリーズ」
日本テレビで放送されていた「すばらしい世界旅行」「知られざる世界」などの制作プロデューサー牛山純一（1930-1997年）が手掛けたテレビドキュメンタリーから、ハイチ・カリブ海を取材した映像を上映します。
日時＝9月24日（日）、10月29日（日）、11月18日（土）14:00～15:00 / 会場＝3Fミニホール
定員＝40名 / 参加無料・当日自由参加（事前申込不要）

［同時期開催］

企画展「山下清とその仲間たちの作品展」9月2日（土）～10月1日（日）
企画展示室1 / 観覧料＝一般700円（560円）、65歳以上・大学生・高校生500円（400円）/ 中学生以下無料
※「ハイチアート展」観覧券の半券のご提示で、100円割引となります。

特集展示「国産アニメーション誕生100周年記念
にっぽんアニメーションことはじめ～『動く漫画』のパイオニアたち～」
9月2日（土）～12月3日（日）/ アートギャラリー2・3 / 観覧料＝無料

KAWASAKI CITY MUSEUM 川崎市市民ミュージアム

［交通案内］

◉武蔵小杉駅（JR南武線・横須賀線・湘南新宿ライン、東急東横線・目黒線）からバスで約10分
◎北口1番乗り場から川崎市バス /［杉40］市民ミュージアム行 終点下車 /［杉40］中原駅行「市民ミュージアム前」下車すぐ /［溝05］溝口駅前行「市民ミュージアム前」下車すぐ
◎南口「東横線小杉駅」バス停から東急バス /［川33］市民ミュージアム行終点下車
◎横須賀線口2番乗り場から東急バス ※土曜・休日のみ［杉05］市民ミュージアム行 終点下車

◉溝の口駅（JR南武線、東急田園都市線・大井町線）からバスで約20分
◎北口3番乗り場から川崎市バス［溝05］小杉駅行「市民ミュージアム前」下車すぐ
◎北口5番乗り場から東急バス［溝02］小杉駅行「市営等々力グランド入口」下車徒歩8分

◉川崎駅（JR）からバスで約40分
◎西口北バスターミナル82番乗り場から東急バス［川33］市民ミュージアム行 終点下車
※当館に専用駐車場はありません。お車でお越しの方は等々力緑地内駐車場（有料）をご利用ください。駐車料金ご利用の割引等はございません。

川崎市市民ミュージアム
〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力1-2（等々力緑地内）
TEL.044-754-4500 FAX.044-754-4533
http://www.kawasaki-museum.jp/